

探究Ⅱ ポスター作成・発表準備①【生徒用】

①校内発表会までの予定（3学期）

- 12月19日（火）にポスター第1稿を提出させてください。
- 12月22日（金）2学期終業式を目標にポスター第1稿の返却をお願いします。
- 1月10日（火）3学期始業式までにポスター第2稿を提出させてください。
- 1月16日（火）にポスター・発表原稿を修正・完成させてください。（可能であれば発表練習（リハーサル））
- 1月17日（水）17:00にポスター最終締め切り（ポスター完全完成）です。

**本番は「原稿を見ずに」発表です！
相手に伝えることが大切です。**

②発表練習について

ポスターがまとまり始めたら発表練習に移ってください。
発表原稿は作成せず、発表原稿等の丸暗記は絶対にしないでください。
以下が発表練習に際しての注意事項です。

- ・各班発表時間は5分間です。
- ・全員が発表できることが理想ですが、発表担当者を数名定めてもよいと思います。
- ・例えば「研究の動機」、「研究の目的」で1名、「調査方法」、「結果」で1名、「考察」、「まとめと今後の展望」で1名など...
- ・**発表原稿は作成せず、発表原稿等の丸暗記は絶対にさせないでください。**
したがってキーワードだけ抜き出して自分の言葉で発表できる練習を繰り返しましょう。頭の中に研究の構造が入っていれば自然とできると思います。
- ・本質が失われなければ、発表練習の言葉と本番の言葉が違ってよいことを念頭に置いてください。
- ・自分たちが実施した研究ですので、「原稿を読まずに自分の言葉で発表する」ことができるようにしてください！

③発表テーマの入力・送信

- ・「R05_2 学年_生徒」のClassroomで配信されている、発表テーマ入力用のGoogleフォームに取り組んでください。
- ・全員が回答してください。
- ・講師の先生方へ送るものとなります。“正しい”テーマを入力してください。
- ・入力メ切は〇/〇（〇）です。

探究Ⅱ ポスター作成について

校内発表用のポスターは、下記をガイドラインとして作成すること。守られていないものは受理できません！

- 《ポスターのサイズ》 校内発表本番は A0 (84.1cm×118.9cm)
作成は A4 の用紙 (縦長) ⇒ 設定方法はドライブの PDF ファイルを参照
- 《使用するソフト》 Google スライド
- 《ページレイアウト》
・サイズ A4 (タテ長)
・上下左右の余白 1cm
・フォント M PLUS 1 ⇒ 設定方法はドライブの PDF ファイルを参照

《内容の構成》

0. 準備

(1) タイトル

ポスター上部に「研究テーマ」を記載する。サブタイトルはつけない。(大きさ 22pt)

(2) 所属・氏名

研究テーマのすぐ下に、「群馬県立桐生高等学校 2年 氏名(班員全員)」を記載する。姓と名の間にスペースは入れない。

(3) 班番号

ポスターの左上にてテキストボックスで班番号を必ず入れる。(例：行政領域 1 班であれば A1)

領域①行政→A、領域②経済→B、領域③国際→C、領域④歴史→D、領域⑤教育→E
領域⑥数学→F、領域⑦物理→G、領域⑧化学→H、領域⑨生物→I、領域⑩MAYU→J

1. 研究の動機 (1 と 2 は合わせてもよい ⇒ 「研究の背景」など)

「なぜこの研究をはじめたのか」「どういう着眼点で問を設定したのか」を記載する。先行研究や過去の研究などと関連付けて、自分の独自性をアピールできるとよい。

2. 研究の目的

「研究の背景」や「研究の動機」から生じた研究の目的を記載する。この目的に応じた調査方法が行われ、結果を考察することとなる。検証可能な具体的な目的を設定すること。

3. 調査方法

研究の目的を検証するための方法を記載する。目的をあたっていない検証方法にならないようにする。また、仮説を立てている場合はそれを確かめられるような方法であること。

4. 結果

調査結果から得られた事実を報告する。必要に応じて、表や図、写真等を提示する。ここでは、あくまでも客観的事実のみを報告し、主観的な意見は述べない。

5. 考察

結果に対して、なぜそのような結果が得られたのかを客観的な事実から述べる。また、仮説の検証もここで行う。研究においては、結果を述べるだけでは不十分。考察こそが研究において最も重要な部分である。

6. まとめと今後の展望

今回行った研究をできるだけコンパクトにまとめる。「今後の展望」とは、今回の研究では調査しきれなかったこと、研究をしていく中で発見された課題、今後その研究を続けるとしたらどのようなことを調査すべきか等について列挙する。

7. 参考文献

課題解決のために参考にした文献や web ページを記載する。

《階層(小見出し)》 小見出しは算用数字を使用し、1, (1), ①の順とする。(例：1. 研究の動機)

ポスター作成上の注意事項

文章は短く、簡潔に表現すること。箇条書きなどを有効に使い、文字数を少なくする。
発表者の原稿ではないので、ポスターに記載されていることをそのまま読むことはしてはいけない。

スプレッドシートなどでグラフを作成するときは、縦軸と横軸が何を表しているか必ず単位も含めて記載すること。

コストの関係で背景のベタ塗りは禁止！

文字は見やすい色使いを心がける。

図や表には番号とタイトルをつけること。
 (図1 タイトル , 表1 タイトル など)
 図や表が1つの場合でもつける。

- 図の番号とタイトルは図の下、
- 表の番号とタイトルは表の上に記載する。

(例1) グラフや図の場合
 タイトルは図の下に書く。

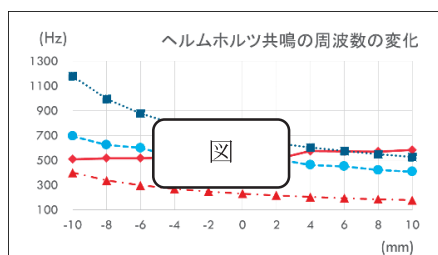


図2 周波数の変化について

(例2) 表の場合
 タイトルは表の上に書く。

表2 人口の増減について

	表	

A1 (10 pt)

タイトル (22 pt)

群馬県立桐生高等学校 2年 名前 (10 pt)

1. 研究の動機 (12 pt)

本研究は… (10 pt)

2. 研究の目的

3. 調査方法

4. 結果

5. 考察

6. まとめと今後の展望

7. 参考文献

1～7の枠の大きさや配置は変えてもよい